

会 議 録

会議の名称	第7期1月期 小金井市地域自立支援協議会 合同部会
事務局	福祉保健部 自立生活支援課、小金井市障害者地域自立生活支援センター
開催日時	令和4年1月12日（水） 午後7時15分から午後7時30まで
開催場所	小金井市役所第二庁舎 801会議室
出席者	<p>【委員】 ※各専門部会の部会長のみ 加瀬 進委員（会長、生涯発達支援部会部会長）、吉岡 博之委員（副会長、相談支援部会部会長）、石塚 勝敏委員（社会参加・就労支援部会部会長）</p> <p>【事務局】 自立生活支援課長 自立生活支援課障害福祉係長 自立生活支援課相談支援係長 自立生活支援課相談支援係主査 小金井市障害者地域自立生活支援センター</p>
会議内容	第7期 1月期 小金井市地域自立支援協議会 合同部会のとおり

第7期 1月期 小金井市地域自立支援協議会 合同部会 会議録

1 開会

(会長)

ただいまから自立支援協議会 合同部会を開催したいと思います。

2 部会からの報告

(1)生涯発達支援部会

今日は、小金井特別支援学校の細田先生に防災等々についてのお話をいただきました。詳細は、時間の関係で省かせていただきますが、特別支援学校のあれだけの設備等々がありながらも出てくる諸課題は、自宅や地域での課題を本当に表しているという感じですね。とにかく命を守って安全確認しながら安全な場所に避難して家族に引き渡すのですが、家族に引き渡せる状況なのかとか、そもそも学校以外の所がどういう状況なのかとか、移動できるのかとか、その後の避難所生活が待っているぞとか、つくづく、僕もこの防災問題の認識を新たにしたところです。

また、全体会の時にも報告をしたいと思います。記録にも残っておりますし、児童生徒の皆さんが映っているスライドの資料は回収しましたが、それ以外のものは貴重なものもいただいていますので、また事務局の方でも保管していただいて、全体会で必要があればぜひ共有できればと思っておりますので、よろしくをお願いします。資料はデータもありますか。

(事務局)

一応PDFにしたのがございます。

(会長)

では、電子ファイルで共有したい方がいれば共有できるってということですよ。

(事務局)

データでございます。

(会長)

ではそれも参考になる資料だと思いますので、事業所なんかでも、そのまんまではないにしても、フローチャートとか結構役に立つと思います。

(副会長)

確かにそれは思いましたね。

(会長)

あと、障害者週間につきましては、スペシャルイベントの振り返りをして、良かったという部分と、特に大きいのは、やはり来年度早めに、予算の問題とかあるので、もしかしたらダメになるかもしれないが、予算獲得の方法でやっているの日程だけ空けてくれませんかという話をしていく必要があるのかと。まあ年度なので予算の問題は痛いほど分かりますが、というところがございます。

はい、それでは今日は、拠点の話とか色々ありましたでしょうか。相談支援部会報告をお願いします。

(2) 相談支援部会

相談支援部会は、まずスペシャルイベントの感想をお聞きして、対談していた委員さんが、色々話をした中で、やはり話が終わった後に参加者を交えて話ができる場があれば、もう少し啓発につながるのではというお話もいただきました。そういうことが、最後の精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の地域の理解度にもつながるのではないかというようなことをおっしゃっていただきました。

それと、相談支援事業所の連絡会ですが、2月中旬頃を目途に、開催をするということで、その中で、困難ケースとか困り事ということを共有していきながら、ひとつの例としては、相談支援事業所の相談員さんは、行政の方に気軽に相談しづらいいけないと思いついでいる方がいるようです。だから、一緒にケースワーカーの人とカンファレンスを開けるといようなことも知っていただければ、どんどん連携が深まるのではないかと。

また、その連携に関して、のちに出てくる地域生活支援拠点の、要するに指定を受けていれば、今やっていることも少しお金になりますよというようなことも踏まえて、話せば良いのではないかっていうことを具体的にやりましょう。平日の午後1時から午後3時で、2月の15日前後のところで少しやりましょう。これは主催と言いますか、コーディネートするのが小金井市と基幹相談支援センター。元々、基幹がやることなので、それをまた元に戻していくような形にしてみようというような話になりました。

それと、地域生活支援拠点等の事業について再度の説明会、これもアンケートを取っておりますので、何が分からなかったということを知りやすく、それとどんなところが課題なのかということをしつかりと事業所さんに聞き取

って、それが説明できるような内容にしていきましょうということを話しました。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に関しては、やはり地域課題で、地域で暮らすこと、例えば、退院促進等も、地元の理解という部分ではやはり市民の役割でもある、この啓発を、もっともっとしていこうというような話をしました。

(3) 社会参加・就労支援部会

まず、スペシャルイベントの件については、担当委員が、今回やっていただいた部分があるので、ご本人の方からは、私の言いたいようにはなんか色々言っちゃってやらせていただきましたが、本当にそれで良かったのでしょうかというお話もありましたが、まあ私の方からは、要するに、全体会議でお願いしますということで、担当の委員さんをお願いをしたとので、その範囲の中でいろいろ頑張ってやっていただいて感謝しかありませんということをお伝えさせていただきました。ただやはり、先ほどお話があったように、スタートが、目標になる12月までの間のスケジュール感では、やはり若干厳しいところがあるのではないかと考えています。

部会の中での今回の議題になっているのは、前回からも課題ですが、市内にある障害福祉サービスの事業所さんで取り扱っている物品、販売しているもの、作成されているようなもの、あとは活動の内容、そういったことを一覧にしたものがあるといいねということで、それについてのアンケート調査をしましょうということで、今回アンケート調査のたたき台を出していただきました。

目標値としましては、せっかくデータとしてただ持っているだけではもったいないので、事務局の方からも市のホームページに掲載できるといいねということをお提案いただきました。ただ、一定課題もあるので、確認をしていくことのなかには、更新をどのくらいの程度やっていくのかということ、1年なのか2年なのか。そこを補うものとして、委員さんから意見が出たものとしては、各事業所さんのホームページのデータを集めたもので更新できない部分も穴埋めできるのではないかと、リンクを貼れるようにしたらどうかというような話ができました。ただ、そのリンクを市のホームページの中で、もし作るとすると、そこら辺のレギュレーションどうなのとか確認をしないとイケないねということになっていますので、そのあたりについては確認をしていくと。

情報として出したいところと、出たくないところもあるかと思うので、それはちゃんと把握できるようにアンケートを取りましょう。ぜひとも、出したいと言いたくなるような内容で目的とか、そういったものを簡潔に示して、出していったらどうか、何を売っているのかとか、こういう作業所、こう

いう事業所があるのだというのが広く知ってもらうためのものということで、そういったものができることで、色々活用方法があるのではないか。例えば、教育の場面とかで、そういったページを上手く教材として使っていただくというのものではないか。そのようなことを皆さんにお話しさせていただいて、こういったものができることで、さらに広げていくことができたらいいいねというところでした。

(会長)

はい。分かりました。それぞれデータ集めながら着実に進んでいるということで、部会の方も、進めて行ければと思います。報告について何か、事務局も含めてご質問等々ありますか。

(相談支援部会長)

補足ですが、先程の相談支援事業所連絡会、これを、まずは連絡会ですが、次の機会からは、日中活動の事業所に集まっていただいて、一緒に特別支援学校の進路の先生とかも交えてこの地域でどのくらいの空きがあるかとか、そういうことを少しやっていきたいと考えていますという話ができました。

(会長)

いいですね。やはり、3年後、5年後の特別支援学校の卒業生の状況については、データがあって推測できるわけなので、もう本当にそれは大きいところだと思います。

生涯発達支援部会も一緒になってやらなくてはいけないところだと思います。はい、ありがとうございます。ほか、よろしいですか。

<質問なし>

はい、そうしましたら、各部会からの報告の共有ということは以上にしたいと思います。事務局からの報告事項ということで、あればお願いします。

3 報告事項

(事務局)

はい。11月の全体会で、日中サービス支援型共同生活援助について木下委員からお話ししていただきましたが、会議録も委員の皆さんに見ていただいて特に修正はありませんでした。東京都に以前確認した時に、武蔵野市さんでは、協議会の会議録のその部分を東京都に提出をして提案の報告としたとのことなの

で、東京都と調整をして、報告書類ができたなら、また皆さんに確認していただきたいと思います。

それと、社会参加就労支援部会で、委員さんから質問がありました。来年度は期が変わるので、委員の改選になり、それぞれ所属団体からの推薦を皆さんにいただくこととなります。推薦とかの日程を教えてくださいと言われたので、2年前の日程をそのまま報告させていただきました。また、その部分に関しても、部会長の皆さんに、2月の月上旬頃に3月の全体会との打ち合わせも含めて相談させていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

(会長)

はい、わかりました。改選期ですものね。

第8期、第9期と障害者計画が待ちかまえているという、大変な期になっていくということですね。事務局からの報告事項は以上ということではよろしいですか。

(事務局)

今後の議題ですが、3月の全体会で報告しますが、障害のある人もない人も共に学びともに生きる社会を目指す小金井市条例で、逐条解説をまた作らなければいけないと思っていますので、差別解消委員会までに事務局の方でたたき台みたいなものを作らせていただいて、そこで協議するというご提案です。

(会長)

それがいいと思います。ぜひそのようにお願いします。条例改正につきましては、全体会で最終的に共有して、終了ということでしたか。

(事務局)

そうですね、次の3月9日が全体会ですが、まだその時点で議決をいただけないので最終確定ができない感じにはなってしまうので、差別解消委員会で諮るのも可決したらという前提で作っておくというような形で、可決されたらそれを逐条として使いますよというようなことになると思います。

(会長)

はい。分かりました。時差が出ても仕方ないですかね。

(事務局)

もしくは議会で可決されてから改めて逐条揉むかっていうところですが。

(会長)

いや、早めにやりましょう。

(事務局)

もともとの逐条があるのと、それに前回私が作った資料、あれを組み合わせれば、ほぼ逐条解説作れるのでは思っていますので、それでたたき台にさせていただいてご意見をいただくというかたちで進めさせていただきます。

(会長)

説明会の時の課長が作って下さった資料が大変分かりやすいので、それベースに進めていただければ良いのではと思います。

はい、その他いかがでしょうか。

<意見なし>

よろしいですか。そうしましたら、次回開催日程の確認をお願いします。全体会も含めてお願いします。

(事務局)

はい、今回は専門部会で令和4年2月9日水曜日午後5時から7時まで、そのあと合同部会が7時15分から7時30分までです。

その次の全体会が、3月9日水曜日の午後5時から7時までです。

(会長)

会場もお願いします。

(事務局)

2月9日の専門部会は、相談支援部会が第2庁舎801会議室、生涯発達支援部会が本町暫定第2会議室、社会参加・就労支援部会が本町暫定第3会議室です。

3月9日の全体会は、第2庁舎801会議室です。

(会長)

では、他になければ終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。ありがとうございました。